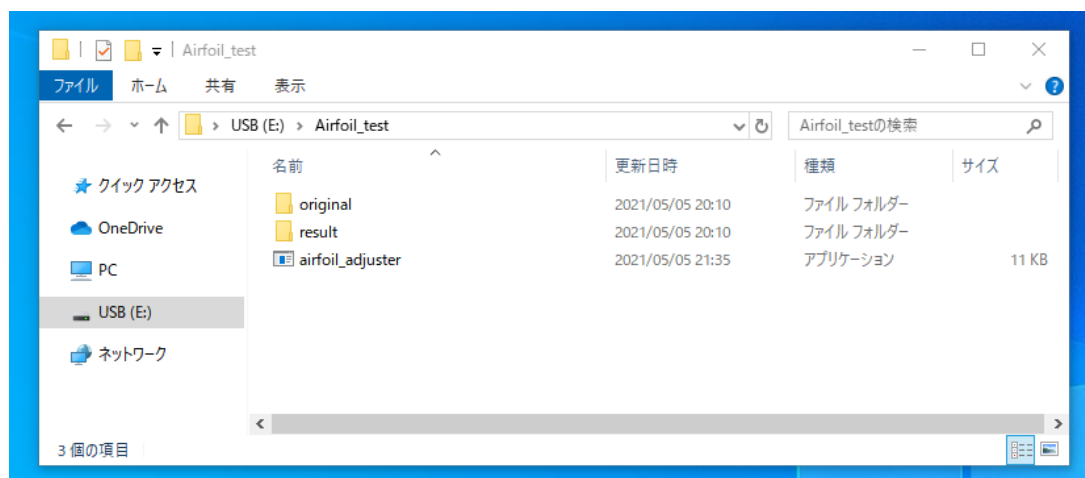
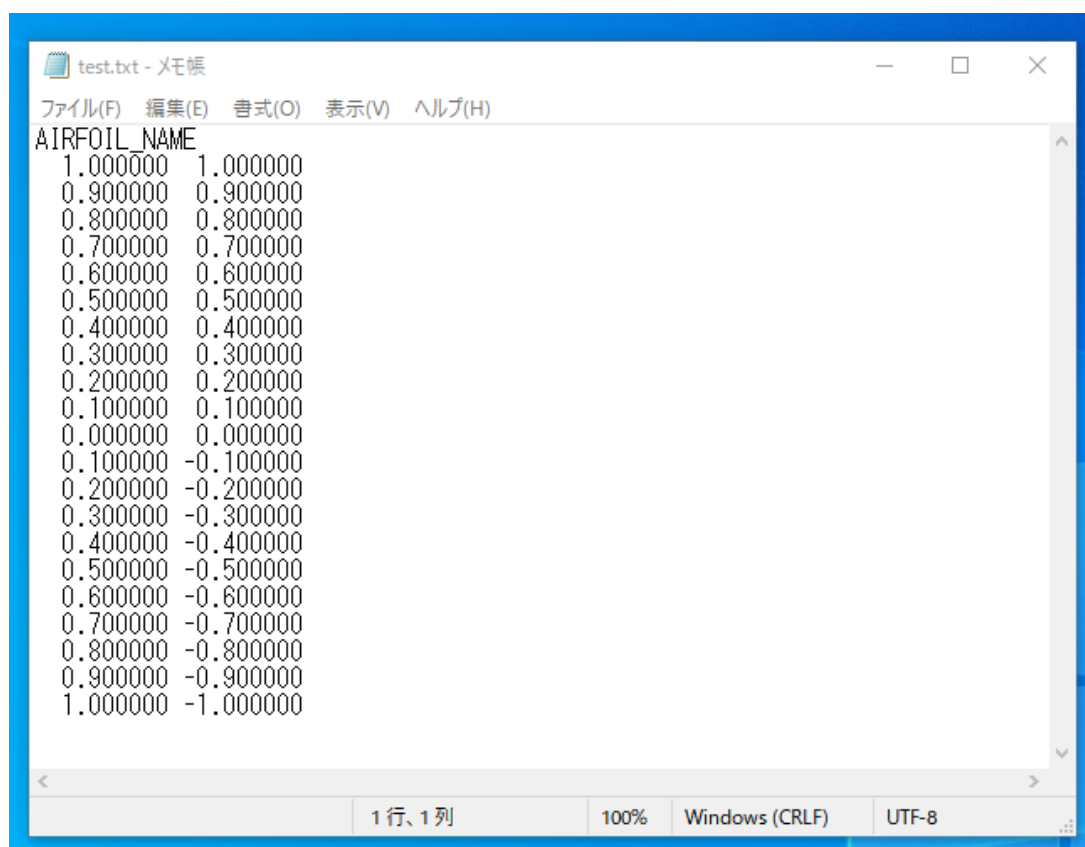


【使い方】

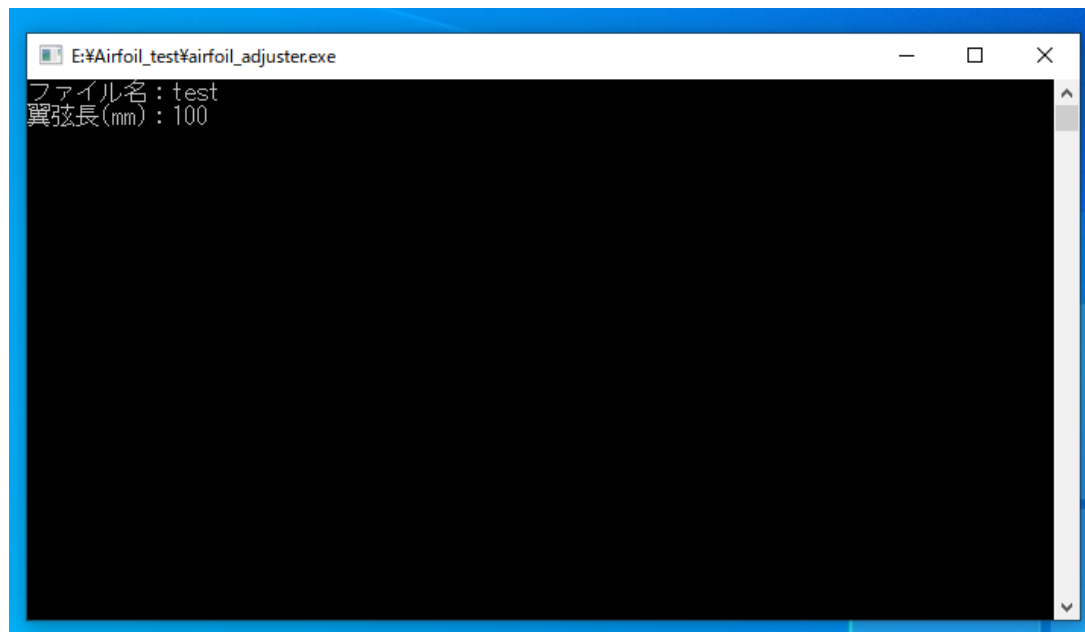
1. "airfoil_ajuster.exe"のあるフォルダ内に"original"と"result"の2つのフォルダを作成する。



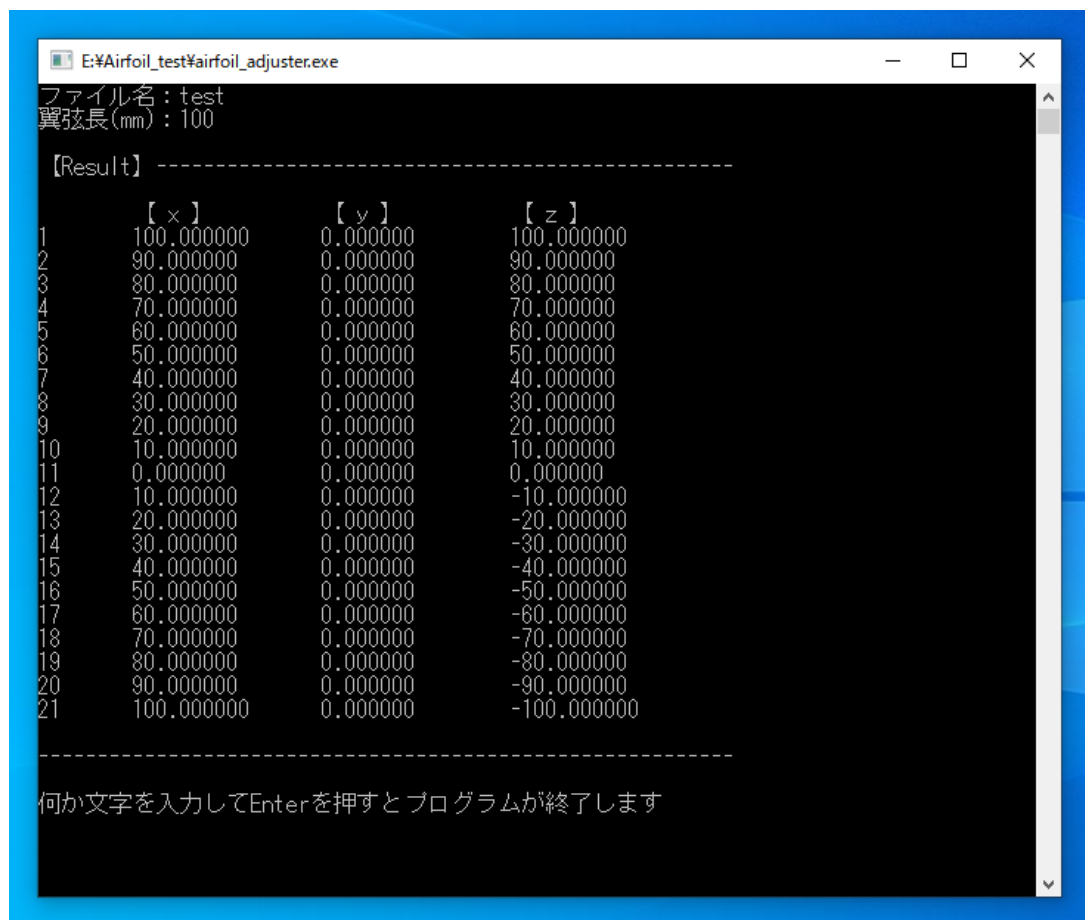
2. "original"のフォルダ内に使用したい翼型の座標を".txt"ファイル形式で保存する。
使用する .txt ファイルの1行目は読み飛ばされることに注意。



3. "airfoil_ajuster.exe"をダブルクリックして起動し、翼型のファイル名と任意の翼弦長を入力。
このとき、".txt"は入力しなくて良い。例)"test.txt"を使用する "test"のみ入力
ファイルの読み込みに失敗した場合は、指示にしたがってプログラムを終了し最初からやり直す。
翼弦長は半角で単位は"mm"で入力する。



4. プログラムが正常に動作している場合は、以下の画像のように結果が表示される。
確認後、指示にしたがって終了する。



5. "result"のフォルダに "ファイル名"_"翼弦長".csv のファイルで保存される。